

令和6年度 不祥事防止のための研修計画

1 目的

「求められる教職員像」を踏まえ、信頼され続ける教職員である為に、日々の研修を基に現在の自分を見つめ直し、教育公務員としての模範的な態度を養う。

2 研修内容

(1) 月1回の定例研修を行う。

全員が1研修を担当し、資料作成も行う。

(2) 日々不祥事等の新聞記事等を基にした資料を作成し、職員朝会で配布し不祥事防止に努める。

(3) 日頃の不祥事につながる言動については、指摘し合う風土づくりを行う。

3 研修資料

(1) 「教職員による不祥事の根絶」—信頼され続ける教職員であるために（改訂版）—

平成22年12月 広島県教育委員会 編

(2) 「教職員による不祥事の根絶」—信頼され続ける教職員であるために（体罰等根絶）—

平成25年 1月 広島県教育委員会 編

(3) 「教職員による不祥事の根絶」—信頼され続ける教職員であるために（セクシュアル、パワー・ハラスメント）

平成26年 4月 広島県教育委員会 編

<増補版> 平成29年12月 広島県教育委員会 編

(4) その他、必要と思われる自作資料

4 定例研修計画と担当

実施予定月日		研修項目	研修の形態	企画担当者
4月	木	求められる教職員像	資料輪読 意見交流	校長
4月	木	危機管理マニュアルの徹底	マニュアルの確認 シミュレーション	教頭
5月	木	危機管理（学校生活）	資料輪読 グループ協議	教務主任
6月	木	個人情報の紛失	資料輪読 意見交流	情報担当
6月	木	諸費会計	諸費会計マニュアル 説明・意見交流	事務長
7月	木	交通事故（措置義務違反）	資料輪読 意見交流	1学年
9月	木	アンガーマネジメント	資料輪読 意見交流	保健主事
10月	木	体罰根絶	ロールプレイング	3学年
10月	木	SNS等の利用	資料	2学年
11月	木	セクシュアル・ハラスメント	ロールプレイング	1学年
12月	木	飲酒運転	資料輪読 意見交流	3学年
1月	木	パワー・ハラスメント	資料輪読 意見交流	2学年
2月	木	自分自身の振り返りと目指す自分の姿	資料輪読 意見交流	校長
3月	木	予備月		

5 研修報告

研修内容をまとめ、市教委へ報告する。担当＝教頭

6 その他

○ 研修項目については、内容を変更してもよい。また、研修資料は、担当者で準備し、研修方法は意見交流、グループ協議、ロールプレイング等を取り入れ、教職員の意識を高める。

○ 6項目の見直しを行い、次年度に活かす。（・行動計画・研修計画・体罰、ハラスメントの窓口周知・決意表明カード化・宣誓書の提出（臨採、非常勤講師）・各種研修資料の活用・各種アンケート（生徒・保護者・教職員）